

5 “描こう・想像しよう・我が家の将来” ……イメージイラスト

(1) イメージイラストとは

頭の中に描いたことを他人に伝えるには、言葉や文字・数字による表現では限界があります。絵で表現することによりその効果は何倍にも膨れ上がります。

また、写真でも将来の構想を描くことはできません。

イメージイラストとは、家族で農場の将来を考えるための手段であり、みんなの夢を形にした将来構想図です。

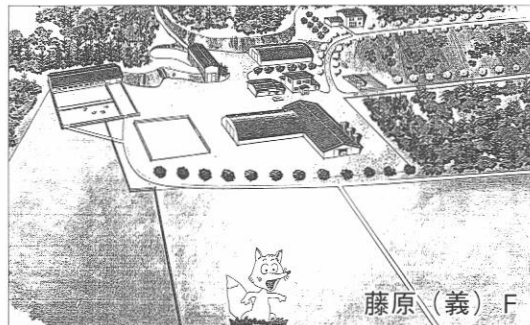


図12 イメージイラスト

(2) イメージイラストを描くのは何のため？

家庭や企業でも、将来の構想は必ず持っています。農家経営の中でも、家族は将来の夢をそれぞれ持っていると思います。ただその夢を誰か一人の者で進められ、家族の意見が反映されていなければ完全なものとは云えません。

家族の「夢」を空想だけで終わらせないため、我が家の歴史を振り返り、現在を見つめ直し、将来の展望を拓くためにイメージイラストが有効です。特に子供の描く絵は「夢」があり貴重です。

イメージイラストを描くことにより、家族で色々な意見が出され、話し合いが盛り上がり、将来構想に磨きがかかります。さらに、改善の順序・家族の中での役割の分担が確認され、環境整備を計画的に進めることが出来ます。

そして、出来あがったイメージイラストは家族がいつでも目の届くところに掲げて、「いつかあの様にしたい」と目標にしていると、より早くそれが実現へ近づいてゆくものです。

(3) イメージイラストを描く手順

— A農場（P23 現状イラスト参照）の改善事例 —

A農場の状況

地形 —————→ 住宅の北側が高台

入植当時から施設

・住宅 —————→ 新築を考えている

・育成牛舎 —————→ 古いがしっかりしている

・育成牛舎周辺の倉庫 —————→ 古くかなり朽ちている

・牛舎 —————→ 外観は古ぼけてきたがまだまだ使える

・D型ハウス —————→ 牛舎建設と同時期に建設

① 現状チェック

- ・現状の我が家の環境を絵チェックをする。
- ・いつもの作業とは違う視点で改めて敷地内を家族みんなで歩いてみる。
- ・チェックシートを使って問題点を上げ、改善の方向を見いだす。
- ・我が家の問題点を、家族でチェックし平面図に記入する（写真の活用）。

表7 景観改善計画表 問題点に対応し改善計画を立てる

	現在（問題点）	改 善 計 画		
		短 期	中 期	長 期
生 活	住宅の老朽、車庫が物置車の放置、廃車の放置 大型ゴミ、雑草の繁茂	大型ゴミ・廃車の処理 残す木の選定と伐採 屋敷林植樹 高台に住宅・車庫新築 旧住宅取り壊し	芝生造成 子供遊具づくり サンデッキ建設 菜園、ビニールハウス設置	池造り 庭園造り 生活道路の舗装
生 産	牛舎周り・スタックサイロ・育成パドック・牧道のぬかるみ、機械・車両の放置 育成舎のまわりの施設の老朽 ビニールの散乱 雑草繁茂	機械・ゴミの処理 防風林植樹 パドック・牧道ぬかるみ 解消、牛舎周辺芝生造成 プランター配置 牛舎脇に休息ベンチ	生産道路整備 ロータリー、照明灯 育成舎周辺施設取り壊し D型延長改造 バンカーサイロ建設	育成舎建設 育成サイロ改造
交 流	交流、憩いの場がほしい 看板がほしい	看板設置 住宅跡地に芝生造成 植樹	ログハウス建設 パークゴルフ場づくり ゲートの設置	旧育成舎改造（馬小屋）ホーストレッキング 旧育成舎周辺整備 東屋建設

② 将来構想を考えて

- ・家族で将来の我が家の環境、景観の希望やイメージを出し合う。
- ・平面図の中で、生活・生産・交流の場があるか。それぞれの場が独立して区分され、さらにつながりがよいか確認する。
- ・自然・地形が有効に生かされているか。我が家の歴史（古い建物を壊すか残すか）、遊び心も生かされている。
- ・現況図（平面図）に将来の姿を具体的に書き入れ検討。

(改善での注意点)

- ア 植樹・花壇 …………… 残す木はどれか（シンボルツリー） 植樹する木の選定 花壇の種類
- イ 施設の補修・改修 …… 取り壊すか、補修するかの判断（我が家の歴史そして未来）
- ウ 交流 趣味
遊び心
夢 ……
 - ・個性豊かな看板 サイロ改造（展望台・部屋・趣味の場）
 - ・古い住宅・施設の有効利用（アトリエ）休息の場 東屋
 - ・展望台 バーベキューコーナー サンデッキ テニスコート
 - ・パークゴルフ ホーストレッキング 池（釣り堀・カヌー）
- エ 建物の配置 ……………
 - ・動線、作業性 → 人・機械・集乳車 トラクター+作業機の動きやすさ
 - ・風 の 影 響 → 換気、雪のたまり 除雪の作業動線 防風林
 - ・建物の方向 → 日当たり、採光性、乾燥
 - ・防災上の配慮 → 建物を接近させない
 - ・地形の有効利用 → 高台の見晴らし展望
- オ 生活・生産・交流の区切り ……………
 - 境界を明確にする（区切りの植栽などを考慮）